

●Round関数

Round (数値, 小数点以下桁数)

指定した小数点以下桁数で、次のように端数を処理した値を返します。

端数	処理
端数が「5」より小さい	端数を切り捨てる
端数がちょうど「5」	ひとつ上の位が偶数であれば、端数を切り捨てる ひとつ上の位が奇数であれば、端数を切り上げる
端数が「5」より大きい	端数を切り上げる

※AccessのRound関数は、ExcelのRound関数と数値の処理方法が異なります。また、AccessのRound関数では、小数点以下桁数に負の数を指定できません。

- 例) Round (1.49, 0) → 1      小数第1位が5より小さいので、切り捨て
- Round (1.51, 0) → 2      小数第1位が5より大きいので、切り上げ
- Round (1.5, 0) → 2      小数第1位が5で、1の位が奇数なので、切り上げ
- Round (2.5, 0) → 2      小数第1位が5で、1の位が偶数なので、切り捨て
- Round (2.345, 1) → 2.3    小数第2位が5より小さいので、切り捨て
- Round (2.345, 2) → 2.34   小数第3位が5で、小数第2位が偶数なので、切り捨て

※小数点以下桁数が「0」の場合、省略できます。

※クエリ「Q\_Round関数」を開いて確認しましょう。



「キャンペーン価格15%割引」フィールドの値の小数点以下の端数を処理して表示

※データベース「第4章参考学習.accdb」を開いておきましょう。また、データベース「会員管理.accdb」を開いておきましょう。